

科目名	A T演習 5								年度	2026
英語科目名	Athletic Training practice 5								学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	3年次	必/選	選 1	時間数	90	単位数	6	種別※	講義+演習
担当教員	鈴木・佐藤		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		

【科目の目的】

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして働くために必要な知識全般を習得することが目的です。理論試験の合格を第一に考えて授業を展開し、過去の理論試験から出題頻度の高い領域、分野の勉強を中心に学習することにより、着実に知識を増やし解ける問題を増やしていきます。

【科目の概要】

現場実習での経験・知識を生かして、演習形式で授業を行います。

【到達目標】

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの理論試験合格を目標とします。日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー理論試験のなかから出題範囲の広い領域・分野を中心に、練習問題を通じて自身の不足している知識を確認し、そこから不足部分を覚える作業をしていきます。効率よく着実に知識を増やし、理論試験合格水準の知識量の修得を目指します。

【授業の注意点】

授業内容に沿ったAT専門科目テキスト及び参考書を持参してください。また、レポート課題用にレポート用紙もしくはルーズリーフを準備してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来 ている75点以上		理解している60点以下
到達目標 B	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来 ている75点以上		理解している60点以下
到達目標 C	全ての実技試験内容が 出来る		全ての実技試験内容が概 ね出来る		全ての実技試験内容が理 解できる
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト／授業内容に合わせて資料を配布

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

筆記試験・レポート・平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		A T 演習 5			年度	2026
英語表記		Athletic Training practice 5			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	筆記試験対策	筆記試験合格	1 基礎問題	問題集70点以上	1	
2			1 応用問題	問題集70点以上	1	
3			1 基礎問題	問題集70点以上	1	
4			1 応用問題	問題集70点以上	1	
5			1 基礎問題	問題集70点以上	1	
6			1 応用問題	問題集70点以上	1	
7			1 基礎問題	問題集70点以上	1	
8			1 応用問題	問題集70点以上	1	
9			1 基礎問題	問題集70点以上	1	
10			1 応用問題	問題集70点以上	1	
11	実技試験対策	実技試験合格	1 テーピング	規定に沿い、設定時間内に出来る	2	
12			1 アスリハ	規定に沿い、設定時間内に出来る	2	
13			1 救急対応	規定に沿い、設定時間内に出来る	2	
14			1	規定に沿い、設定時間内に出来る	2	
15			1 総合	規定に沿い、設定時間内に出来る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等